



題字デザイン：原田泰治氏

1月9日(日)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 ☎0266-52-2000(代)

©長野日報社 2022

駒工生が「トラブル」解消 子どものロボット工作相談会



駒ヶ根工業高校の生徒に教わりながらロボットを完成させて喜ぶ参加者

上伊那子ども科学工作教室
実行委員会は8日、事前配布
したワークキットで上手にロボ
ットを組み立てられなかった
子どもたちを対象にした相談
会を、駒ヶ根市の駒ヶ根工業
高校で開いた。上伊那地方の
小学生3人が参加。同校の生
徒有志8人にサポートしても
らい、赤外線レーザーを搭載

した六足歩行ロボットを完成
させて、歓声を上げた。

同実行委は、県テクノ財団
伊那テクノバレー地域センタ
ーや地元企業などで構成。毎
年恒例の同教室は小学生に人
気の催しだったが、新型コロナ
ナウイルス感染症対策で、昨
年からワークキットをプレゼン
トし自宅で作ってもらう方式
に切り替えている。今年は、部
品が故障したり組み立てに困
ったりしている子どもをサポ
ートしようと相談会を企画。

サイバー犯罪の被害防止活動
に取り組む「コマレンジャー同
好会」を中心とする生徒8人
が、サポート役を買って出た。

高校生にトラブルを解消し
てもらい、完成にこぎつけた
駒ヶ根市中沢小学校6年の宮
脇希空さん(12)は「優しく教
えてもらったおかげ」と感謝。
自足歩行するロボットに目を
輝かせ、「家で何時間もかけて
作っていたから達成感でいっ
ぱい」と喜んだ。(寺田英祥)